

ドライバーへの「マスク着用」の徹底

『他人事』ではなく
『自分』が起これば、『自分』が遭ったら、『家族』が起これば、『家族』が遭ったら

◇外出自粛、子供たちは休校中・・・住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』◇

「見落とし」を、無くせば・・・「事故は無くなる」

若者は「スピード違反」、高齢者は「一時停止違反」など・・・『うっかりミス』が多い

「だろー運転」から「かもしれない運転」を心掛けましょう

バックは、「3秒バック」で、「1秒止まる」

一時停止は、「3秒停止」

■見込み発進による、追突事故に気をつけよう■

- ・もう青になるから、と・・・発進し前車に追突
- ・信号が青になり、発進したところ前車に追突

■子供・自転車の急な飛出しに注意■

歩行者・自転車は、車の方が止まってくれると思っている人が多いものです

◇危険を予測する運転をしましょう◇

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何かがあるのか、目で見て確認（屋根・シャッター・車・他）
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

- 積み降し作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み降し作業時 ユニック作業に注意しましょう

深夜1時 雨降り 停止中の大型トラックに...
大型トラックが、後ろから追突

追突された大型トラックの30代男性が意識不明の重体

◇前方で、何が起これるか分かりません・・・『車間距離』を十分にとりましょう◇

◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

2020/5/19(火) 11:09

19日午前1時頃、長野県町の中央道で、走行車線に停車していた大型トラックに、後ろから来た大型トラックが追突しました。この事故で、追突された大型トラックを運転していた男性（31）が病院に搬送されましたが意識不明の重体です。追突した大型トラック運転手の男性（38）は、胸を打つなどの軽いけがをしました。現場は直線に近い見通しの良い場所で、事故当時は雨が降っていたということです。この事故の影響で、現場はおよそ5時間通行止めとなりました。

カーブ バイクが対向車線にはみ出した

大型トラックと衝突、バイクの男性重傷

◇カーブの手前は・・・十分にスピードダウン◇

2020/5/19(火) 7:55

17日午後11時15分ごろ、埼玉県の国道で大型トラックとバイクが衝突し、バイクに乗っていた男性（22）が胸を強く打つ重傷を負った。トラックの男性運転手（49）にけがはなかった。警察によると、現場は片側1車線のカーブで、バイクが対向車線にはみ出したとみられる。

昼1時 100円ショップに73歳の車突っ込む

ブレーキとアクセルを踏み間違えた

2020/5/18(月) 17:32

18日午後0時40分ごろ、群馬県の100円ショップの店舗入り口に、無職男性（73）の軽乗用車が突っ込んだ。男性、店舗内にいた客や従業員にけがはなかった。男性はブレーキとアクセルを踏み間違えたとみられる。警察によると、車はガラス戸を突き破り、入り口付近で停止。男性は買い物のため、店に立ち寄りようとしたという。